高教組青年部プ

朝倉市農業ボランティア

再建なった青年部は、昨年7月5・6日の九州北部豪雨 で大きな被害を受けた、朝倉市での農業ボランティア 月3日に実施し、県下から4人の青年教職員が参加し 大村市に集合し、朝倉市に移動 ンティアの活動を行いました である日田市に宿泊して参加者で交流を深め、翌日は、日 田のひな祭りなどを見学して、長崎に帰りました。



朝倉ボランティア報告 平戸高校分会

発 行 〒850-0013 長崎市中川2丁目2番5号 長崎高教組会館 長崎県高等学校教職員組合 (095)-827-5882 FAX (095)-826-2976 編集責任者 小田 誠 編集責任者 小田 献 購 読 料 一 部 1 0 円

組合員は組合費に含む メールアドレス naga-kks@fsinet.

片山 司



ティアセンターの指示を受け、 気楽に思っていました。 当日の

踏み切ったとのことでした。

とでしょう。

到着するまでの気楽さ

大変さは想像を絶するものだったこだったのに、雨が降っていた場合の 活動しやすい天候でもこれだけ大変

動終了まで持ちこたえてくれました。

天候に恵まれ、何とか午後の活

たが、とてもFこう・こ、を扱いながら土砂の撤去をされている。「より」今までお一人で重機 ものの、それからも大分経っているた。現地に着くまでは、企画はした たが、とても手におえないとのこと し、たいしたこともできないかなと た。辺りはすっかり土砂で埋まって ボランティアセンターへの協力 池田さんの農園にお邪魔しまし JA筑前あさくら農業ボラン 朝から青年部4名で福岡入 柿農

> た方が、 くださっており、午後からの活力に とで、おにぎりと豚汁の差し入れを 休憩を挟みながら作業に臨んだのでもらいました。1時間に2回程度の 代えさせていただきました。このよ てずっと泥 昼休みには、当日 へとへとでした。 おり、 かなり大変で、 スコップやー 運びのお手伝 立参り 昼前にはすで 輪車を使 いまで いをさせて

岡県朝倉市

行ってま ŋ

ま

金)、

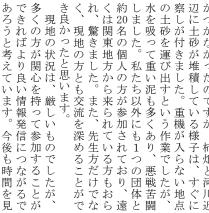
福

ボランティアセンター事務所

週参加なさったりしている方々にはうな温かい心配りをなさったり、毎 頭が下がるばかりです。 さて、 当日は雨予報だったのです せめて何か協力をというこ できな か



とうございまし 先生方、ありが つけて、 多くの関係



加できれば幸いティア活動に参 今後も時間を見 ボラン

被害の凄惨さを物語るトラックの残骸 朝倉ボランティア活動に参加 鳴滝高校夜間分会

20分ほどの現地に移動しました。活動内容と作業時間の説明を受け、 時間程度で福岡県朝倉市に到着し、そこ ボランティアに参加させていただきまし でJA筑前あさくらの担当者に大まかな 一方と大村で合流 青年部

先生方だけでな 約 2 車で

ホテルで1泊-その後日田 での懇に ました。 実した1日になり その ものすごく充 近くの居酒屋 Ļ 市

4日は日 田 を散策し

ありがとうございました」と言わ 砂

撤去することができました。 したが、終わるころにはかなりの土午後からも休憩を挟みながらの作 頂いたおにぎりと豚汁の差し入れはながら作業を始めました。お昼の休 た。はじめはその光景とかなりの土砂のる柿園に入り込んだ土砂の撤去作業でし 我々を含め30名ほどの参加がありました。 市での農業ボランティアに参加しました。 た体を癒してくれました。 「皆さんのおかげで本当に助かりまし 「これは途方もないなぁ…」と思いはじめはその光景とかなりの土砂の !田さんという方が所有してい 池田さんか 疲れに を n

辺に土砂が堆積している様子は、すぐにがつかなかったのですが、柿畑と河川近どのような場所か到着する前まで見当 松竹 恒夫

がら、こういった活動への参加を勧めてにボランティアの大切さを教えていきな ことが嬉しかったです。 ボランティア活動というものを一て帰りました。 ますが、 回できたことはごく僅かなことだと思い てもいい経験になりました。 したことがなかったので、 親会を開き、 被災者のために何か貢献できた 今後は生徒 私にとってと 私たちが今

度も

腰丈まで積もった土砂

高まるば

できることはないかという気持ちが

自分自身として

月の福島訪 実は今回が

は問を通して、何か自分に初めてで、この経験や先

学校を離れたボランティア活動は、 一恥ずかしさを感じざるを得ません。

「長崎高教組の拡大・ 強化をめざす全県会議

今年は、

諫早・高城会館

駐車場は市役所 時30分受付

します。 の 日 とを楽しみにしています。 皆さんにお会いできるこ 程、 会場、 内容で開催

夕食交流会 ホテルせんりゅう ワークショップ 青年&新加入者発言 本部の報告と提起

いただき、全県会議を開催者など多くの人に集まって、毎年、分会長、支部役で、毎年で、分会長、支部役ので、毎年で、毎年で、毎年で、毎年での人に集まって、毎年での人に集まって、毎年でを迎えるにあたっ

組合は

であい

たち

ふれあし

たかめあい

朝倉市農業ボランティアへ 長崎工業全日分会 参加し 砂 田

歩

0 亡 震 冒

> な で

く批判しました。

が参加し、高教組からも3

この集会には約300

人が参加しました。集会終

後、参加者は長崎付近ま

講演に続いて、

佐賀県で

ちのす

原発ゼロをめざす活動を続

けている石丸初美さんから

を

再稼働反対の住民の声にま とりくみの報告が行われ、

原発を停止しよう!」とア 原発再稼働反対!」「全ての でデモ行進を行い、「玄海

ともに向き合うことなく再

祈 冥 た て た < 災

福

フクシマを忘れない! 玄海原発再稼働反対!

原発のない未来を子どもたちに残そう

長崎原爆資料館ホールで行 ら原発ナガサキ集会」が、 年開催している「さような

震国の日本にこんなに原発

を作ったのが間違い」「間違

福島第一原発事故の実態に

についての基礎的な問題

チェルノブイリ事故と

ついて語り、「そもそも地

反再り 対稼働く

声

をあ

頭は集

に

る」と、再稼働を推進する 再稼働はやめるべきであ

が語られました。 りくみを展開して

安倍政権や電力会社を厳し

슾

11

を素直に認めて、原発の

キ」「原発なしで暮らしたい 万人アクション・ナガサ

長崎の会」の3団体で毎

口をめざす長崎連絡会」と 組が参加している「原発ゼ 年を迎えた3月11日、

わ

れました。今中さんは、

佐認

賀県 する を容 やそ

中哲二さんによる講演が

京大原子炉実験所の今

東日本大震災発生から7

「さようなら原発1000

族)」と自己紹介をした上

原発の仕組みや危険性

「私も原子力村の一員(窓際

過労死合法化の安倍「働き方改革」反対! 賃金の大幅引き上げ・底上げを実現しよう!

7中央行動に全国から200



月7日に実施されました。 らは2人が参加しました。 者が集まり、長崎高教組か 国会議員要請行動が行わ での集会や国会請願デモ、 掲げて、厚労省・人事院前 現」「安倍9条改憲№!」を の大幅引き上げ・底上げ実 会が主催する中央行動が3 での道路の両側の歩道を使 れ、全国から2千人の労働 全労連と国民春闘共闘委員 「労働法制改悪阻止」「賃金 厚労省前から人事院前ま 18春闘の山場に向けて、

のベー 加速させ、すべての労働者是正、賃金底上げの流れを が崩壊した。すべてを白紙で、『働き方改革』の根拠 時間データーの 労働者総決起行動」では、 賃上げ・底上げ実現、 上げの実現にむけて攻勢的 にもどすべきだ」と強調し、 主催者あいさつした春闘 (全労連議長) が、「労働 「春闘で雇用の安定と格差 の小田川義和代表幹事 制の大改悪阻止 安倍9条改憲N! スアップ、時給引き ねつ造間 3.7 労働

と呼びかけました。この後、 間労働是正のために全教が 民間労組と公務労組 なたたかいをすすめよう」 人ずつの決意表明が行 全教からは、糀谷中央 から3

告しました。 をすすめていること等を報 提言」をまとめてとりくみ

ルを霞ヶ関の官庁街に響

幅引き上げを実現せよ!」 撤回せよ!」「最低賃金の大 ロフェッショナル制度』は 願デモを行い、「『高度プ よ!」などのシュプレヒコ 教職員を大幅に増員せ 厚労省・人事院前の行動 参加者は国会までの請

かせました。 厚労省・人事院前行動での

長崎高教組と全教の参加者

た。おいしい料理と することができまし 盛りあがりま 楽しい会話で大い酒、そして尽きな

【支部たより】 島原支部は退職者慰労会を、 島原支部退職者慰労会

障害児教育部 還流学習会



会を実施しています。3 報告で学び合う還流学習

月10日に大村市で開催し

た還流学習会の概要を報

所に
「関手児教育部は、夏の

研を実施し、冬に各種教

研や学習会参加者による

ら し を 批 が 判 応

全国寄宿舎学習会•中四 「地球一周の船旅」報告

ること

ると

の道をめざす活動に多く 技術を身につけ、 支援学校での主権者教育 さんのレポートは、 した。桜が丘特支の田中 の二人から報告を受けま の質問がだされました。 ました。クリーニングの 活動を紹介していただき 継続支援B型事業所「縁. 告します。 に関わるもので、 (以前の全国教研)参加)田中さんから事業所の 最初に、大村市の就労 次に、「教育のつどい」 自立へ 多くの

特別支援学校の先生方 の地引さんのレポー ト発表で、少し意識の どもにとって寄宿舎指 られました。貧困、家 果たす役割を考えさせ どもにとって寄宿舎の 現状が報告され、 舎生数は減少している がいない中でのレポー モマケズ』の指導で、 は、宮澤賢治の『雨ニ でした。希望が丘特支 勉強になったとのこと 導員の存在は大切だと 庭の教育力の低下のな な支援を必要とする子 ました。寄宿舎の在籍 交流集会の報告があり からは全国寄宿舎学習 でした。 ズレを感じたとのこと 諫早特支の三岳さん 苦しんでいる子 特別 倒されながら、聞き入 世界の人々と交流して 先生の記念講演が詳し 崎高教組の今年度の夏 方からの特別講演、 りました。傷害をも 習交流集会の報告があ と訊きたいことが多く りました。もっともっ きた様々なことが熱く 告でした。ピースボ 「104日間、世界一周の退職された石橋さんの だいた鳥取大学の三木 の教研で講演していた んからは中四九ブロ学虹の原特支の松尾さ ありました。 語られ、参加者一同圧 トで学び合いながら、 た!」と題する特別報 旅 く報告されました。 最後は、諫早特支を に行ってきま

そして尽きな

思い出や組合への熱 とのきずなや組合のい思いを語られ、人 大切さを改めて確認 活の抱負とともに、 は、4月からの新生 内の全分会と高退教から20人が集まりました。 由美さん(島原翔南高校分会)の3人の方と支部 もの「平野食堂」にて行ないました。 会)、近藤ますみさん(島原商業高校分会)、林 3人の方々から 今年度退職される宮本等さん(島原高校分

3月9日 Ŋ 支部役員と分会長及び本部役員で合計13人の参村工業分会の佐野先生の3人、そして、新旧のして、大村城南分会の大崎先生と小森先生、大 催しました。退職者慰労会には、 加がありました。

けてきた」「全国教研など .何回も参加させてもら

ったくらいであまり活動はできなかったけれ退職者の皆さんからは、「支部役員を少しや ど、入っているだけでも意味があると思って続

ながりを確認する場とな 組合とのかかわりや組合 がった」「35年の教員生活 てやってきた。再任用で 中で34年を組合員とし 社会を見る目が広 組合

もがんばりたい」など、

の意義や仲間としての

への想いが語られ、

役員と分会長の引き継ぎ会と退職者慰労会を開大村支部は、3月15日に和食屋・杏で、支部 大村支部退職者慰労会 退職組合員と

組合は

L

であし

長 0

ふれあい

たかめあい